

# 大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設 令和6年度 事業報告書

(事業報告書様式1)

## 1 施設概要

文化・自然体験施設名	大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設 都筑民家園
所在地	横浜市都筑区大塚西2番
公園面積、公園種別	約8,200m <sup>2</sup> 、歴史公園
主な施設	主屋、茶室、庭、屋敷林、屋敷畠、池、竹林
特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>都筑の貴重な歴史を伝える市指定の文化財</li><li>茅葺の民家とともに、屋敷構えを彷彿とさせる園庭</li><li>古民家にふさわしい文化体験ができるイベントの実施</li><li>文化財の展示にとどまらず、実際に建物、施設を使い五感で理解・体験できる、保存と活用を図る</li></ul>
公園開園日	平成8年(1996年)3月25日

## 2 指定管理者概要

指定管理者名	NPO法人都筑民家園管理運営委員会
代表者名	理事長 宮本 豪
所在地	横浜市都筑区大塚西2番
指定管理期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	平成18年4月1日

(事業報告書様式2)

## 1 管理運営体制（事業計画書様式2）の報告

古民家文化財を生かした文化体験施設として「保存と活用」を目指し、管理運営に取り組みました。管理運営に当たっては地域住民や協力者グループのボランティアの方々の協力を得て多世代交流拠点として役割を果たすことができました。遺跡公園全体の景観を保存するために横浜市公園維持課が推進する遺跡公園保全計画に基づき、隣接する横浜市歴史博物館、日常の手入れをしている遺跡公園愛護会と協働して環境保全活動に取り組みました。

- (1) 古民家文化財の保存と活用
- (2) 地域住民等の多世代交流拠点をつくる
- (3) 景観の保全と活用を通じ横浜市の環境保全活動に寄与する
- (4) 市民参加の公平性を確保する

### 人員・組織体制

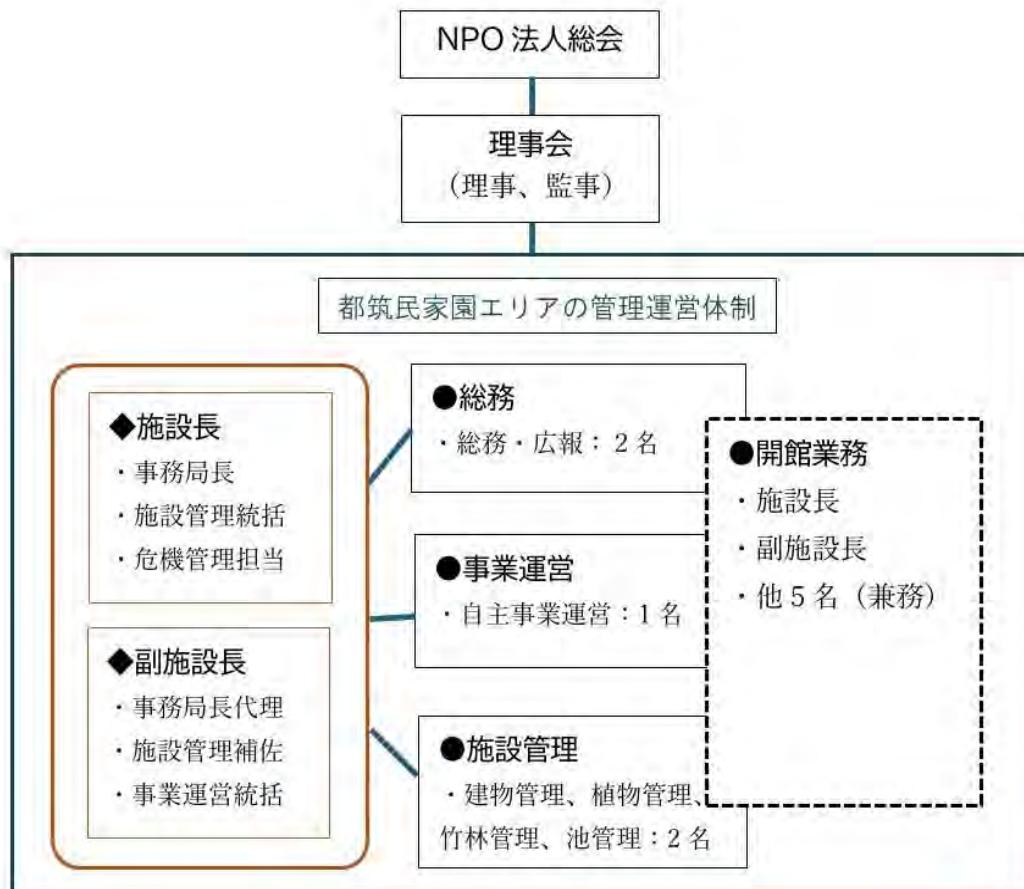
- (1) 管理運営責任者（施設長：事務局長、副施設長：事務局長代理） 2名  
都筑民家園エリアの管理運営責任を分担、補完しあいながら日常業務を進めました。
- (2) スタッフ 5名  
開館業務職：都筑民家園エリア全体の日常管理や巡視を担当。  
施設管理職：植物管理や建物、工作物の修繕を担当。

事務職：管理事務所にて窓口、電話対応。総務、広報、事業運営を担当。

(3) 有給職員の種別

多様な人材が所属していて、個々の事情を考慮、各スタッフが得意な技能を生かした機能的な運営を行いました。週1日～2日程度と勤務時間は多様です。

(4) 組織体制と人員配置図



(5) 人材育成・研修計画（※研修一覧については、様式8に記載すること）

人材レベルアップと情報共有化のために、毎月1回、年間12回スタッフ会議で各種研修を行いました。文化体験施設ガイドラインに沿った体験施設の保存と活用を基本に「おもてなしの心」を大切に、利用者満足度の向上に努めました。

毎月のスタッフ会議で文化体験施設のガイドラインに沿って研修を進めるとともに、スタッフ一同、古民家の管理運営に努め、市民の方々に広く愛される文化体験施設を目指しました。古民家に愛着を持ち維持管理し、年中行事をはじめとする行事の企画運営は、協力者の応援も得て活動を進めました。

また、時期管理者層の後継者育成も進めました。会計業務、広報業務、五節句等の年中行事企画、関係先調整など業務継承を順次進めました。会計、税務および労務については税理士事務所、社労士事務所に委託して専門家の指導を受けながらスキルアップを進めました。

## 2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

### （1）市民サービス向上の取組について

施設内は、常に清掃（ゴミ、枯葉）、草取り、花壇など環境整備を施し気持ちの良い環境づくりを心掛けました。「おもてなしの気持ち」を忘れずに日常管理を行いました。

民家園の年中行事は五節句の展示に注力しました。ニュータウンの住人は全国各地の出身者も多い為、地元に伝わる風習に限らず、各地のしきたりも取り入れた工夫をしました。近隣の保育園や幼稚園の子ども達も年中行事を楽しみに訪れてくれました。展示方法は、一度に多くの方が見学出来る様、屋外から見られるように工夫し来園者からも好評でした。マンネリ化しない様に毎年少しづつ変化をつけながら展示をしました。利用者ニーズの把握については、アンケートや来園者からの直接な声も事務局内で共有することでニーズ把握に努めました。市民から要望のあった自動販売機は園内設置を知らせるため、園路に看板を設置、徐々に公園来場者にも利用が増えて来ています。

### （2）広報・プロモーションの取組

毎月の行事の情報は、「区広報」（紙面版、WEB版）、行事チラシ、民家園HP、facebookで発信しました。地元情報誌（タウンニュース、港北経済新聞など）やケーブルテレビ（イツツコミュニケーションズ）などに情報提供しマスコミ媒体に発信しました。

### （3）市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成

地元町内会との連携イベント（公園草取り、餅つき、七草粥）は計画通り実施、地域の皆さまと交流を図りました。一般市民からの要望は、地域支援事業として受け入れ、春の邦楽コンサート、謡曲の会演奏会やロジウラアート（障害者と一緒に企画するアート展）を開催しました。あらゆる世代の市民活動を今後も支援し、地域で活動する人材が増えていくことを期待しています。

維持管理については新規ボランティア募集を継続しています。園芸作業、竹林作業にはボランティア新規登録がありました。引き続き募集を継続、世代交代を進めていきます。

### （4）災害時の緊急対応

地震や火災発生時のマニュアルを作成。事務所内には有事対応表を掲示しスタッフに周知しました。消防訓練（1回/年）は、文化財保護デー（1月）に都筑消防署と連携、総合訓練を実施しました。地元消防団も参加して放水銃訓練、事務局員全員参加で消防署伝達、避難誘導、消火器訓練をしました。強風、強雨の警報発令時には事前事後の見回りを徹底し園内の安全確保に努めました。今年は大雪もなく除雪道具は準備しましたが出番はありませんでした。

### （5）安全対策・防犯対策

警備会社と委託契約を結び、休日・夜間機械警備を行いました。昨年からフェンス廻りのセンサー異常が多発していたため、本年度警備会社の負担で、全周のフェンスセンサーの交換を実施しました。異常発砲がなくなりました。法定消防設備点検の立ち合いは計画通り2回/年市からの直接発注で行い異常はありませんでした。使用期限切れが近い消火栓の交換をしました。非常用消防ポンプの電気点検を行いました（12回/年）。異常はありませんでした。

防犯対策は、毎日巡視の際（4回/日）、不審物、不審者の発見に努めました。日常の事務所への不審者が入らないように防犯対策は常に一人が在室するよう心掛けました。イベント時は通常2人体制のところ3人体制にするなど対策を講じました。また、事務所への関係者以外の立ち入りは極力制限し、打合せなども必要に応じて水屋、主屋を使うことにしました。

不審者の管理区域内への侵入対策は、駐車場や公園内の不審な車の発見に努め点検、不審者を見かけたときは事務局内で情報共有し常に危機意識を持ちながら努めました。事故の無いように安全第1に対応をしました。事務局スタッフが緊急時にすぐ対応が取れるように、緊急時の対応手順はフローチャートを事務所に掲示しました。園内の安全対策（枯れ枝等の危険落下物の除去など）は、日常点検の中で危険個所の把握に努め、不具合発生時には、即対応することを心掛けました。今年度台風の上陸はなかったものの、異常気象（強風、豪雨）発生時、発生後には園内点検を実施、折れ枝や、危険物の回収を行いました。

熱中症対策は WBGT 計測をし、数値が危険領域に入ったときには作業中止としました。害虫発生（チャドクガ、スズメバチ等）の恐れがある箇所の点検をこまめに行い、スズメバチトラップを設置して防除を行いました。

#### （6）苦情・要望への対応・不法行為対策について

苦情・要望の対応手順のマニュアルを作成し事務局内で共有。発生時には都度、北部公園緑地事務所にも報告するルールとしています。公園利用者の要望は、アンケート BOX を設置し毎月集計、四半期ごとにアンケートをまとめ、分析し、改善できることは対応した結果を掲示することで、周知を図りました。

不法行為対策として民家園駐車場の無断駐車については都度対応、不明な場合は車に注意喚起の張り紙をして対応、改善するよう対策をしました。公園内の不法投棄はありませんでした。

#### （7）市の重要施策を踏まえた個人情報保護・情報公開、人権尊重、障害者差別解消について

個人情報管理責任者を選任、「個人情報保護マニュアル」に従い、期首にスタッフ研修を実施。各種名簿はパスワード付きファイルで個別に管理、受付名簿は必要最低限の情報とし（氏名、電話、在住区）、名簿は鍵付きキャビネットに保管しています。人権尊重防止については市の研修を受講し内容はスタッフ会議で共有、来園者対応に生かすとともに、働きやすい環境づくりに努めました。近隣の地域活動ホームくさぶえとのアートイベント等の実践活動の中で障害者理解増進を図りました。

### 3 文化体験施設の維持管理（事業計画書様式4）の報告

#### ＜維持管理の全体的な考え方＞

都筑民家園は江戸中期の建設物として、横浜市の中でも貴重な文化財の一つです。農家の佇まいを残すため土の庭、景観畑、屋敷林、池、周辺の竹林など全体が文化体験施設となっています。12年前、地元篤志家のご支援を受け、数寄屋建築の茶室を建設。併せて横浜市まち普請事業助成を受けて露地の整備を行い、現在、さまざまな日本文化体験ができる施設として活用しています。

所蔵する農具や身の回りの生活道具も貴重な資料として展示、活用しています。歴博との連携で道具の使い方は歴史博物館のHPで動画が検索できます。

#### （1）維持管理の管理方針

古民家等の維持管理にあたっては、「地域の財産」としての歴史的・文化的価値を理解し、先人たちの知恵を受け継ぎ後世に伝承し、地域コミュニティ醸成の場であるという認識にたって維持管理しています。建物の特性や状況の変化に応じて適切な措置を講じました。

#### （2）施設、設備の維持管理（施設点検、修繕等）

毎月担当を決め定期建物点検（1回/月）を行いました。開園27年が経過、経年劣化箇所の早期発

見のため長期修繕計画を意識した点検を実施しました。点検、清掃結果はすべて事務局日誌に記録し、清掃個所、不具合個所の取りこぼしが無いようにチェックリストを作成し事務局内で共有することで不具合改善につなげました。文化財である主屋や数寄屋造りの茶室には特に注意をはらい、カビの発生を防ぐ為、常に換気を心掛けました。

来園者やボランティアが使う水屋や外トイレは、気持ちよく使用してもらうよう毎日重点的に清掃しました。外トイレは長年懸案の洋式トイレへの更新工事が実施され無事完了しました。和便器を使い慣れない子供たちや外国籍の方々にも不自由なく使えることになり、好評です。

事務所入り口の庇は経年劣化がひどく、雨漏りもあります。横浜市建築保全公社の点検を受け、来年度以降の工事のめどがつきました。

池の循環ポンプは、採取口に枯れ葉や泥が堆積する為、都度排泥の清掃を行い浮遊した枯れ葉は網でくさび清掃しました。園路周りの排水溝清掃を定期的に行いました。小規模修繕は電球の交換、障子の張替え、竹ベンチの修繕を行い、備品類の不具合への対応はこまめに修繕しました。茶室のせせらぎの漏水があり、何回も補修工事を行い、その結果漏水が止まり、無事せせらぎが復活しました。畑の土が雨水排水溝に入り込むの防ぐため、畑と排水溝の間にエコグローブ（簡易舗装資材）の廃材を利用して、石垣を作り土留めに成功しました。

池の循環ポンプは指定管理費外、茶室活用の会の自費工事として3台交換しました。

#### （3）植木・植栽等の管理（花壇、畑、竹林）

定期的な清掃、草取りなど手入れを行い訪れる方が気持ちよく過ごせる環境づくりを行いました。花壇、畑、竹林、茶畠、茶室露地は、協力者グループの支援を受け、適宜整備に取り組みました。花壇は和花を主体に季節の移ろいを感じる花植え、草取りをしました。畠は古民家の暮らしが体験できる里芋、ジャガイモ、エンドウ豆、ミョウガなどを育てました。竹林は竹の間伐作業、チッパー処理して林地還元をしました。茶畠は茶の木刈込剪定、茶摘みをしました。茶室露地は、樹木（モミジ、杉、桜）の剪定、草取りを行いました。

低木管理は定期的な剪定を実施、ツバキや柑橘樹はチャドクガの防除、柿の木、ウメの木など果樹の剪定を行い庭木にふさわしい樹形を確保しました。フェンス周辺の垣根剪定は通年作業を実施。庭全体のバランスを整えることを心掛け園内整備を実施しました。SDGs活動の一環として大量の枯れ葉は枯葉ゲージを作成し敷地内で腐葉土は、畠、花壇整備に有機物循環活用しました。

#### （4）巡視、清掃

日常点検は維持管理計画に基づき4回／日、巡回コースに従って実行しました。主屋、園内清掃は毎日行いました。事務所、水屋の清掃も毎日実施しました。文化財である主屋は傷みやすい建物材質であるため、清掃箇所・状態に合わせて適切な清掃用具を使い文化財保全に努めました。タタミは毎年拭き掃除はしていますが、劣化が進みそろそろ畳替えの時期が来ています。

畠、花壇整備は、整備協力者グループに協力いただき、事務局員と協同で、草取り、枯葉集めなどを順調に進めることができました。夏場に入る前の園庭の草取りは地元町内会の方の実施。協力者グループの方にも6月～7月にグループごとに場所を決めて草取り作業をしていただきました。

年末の大掃除は、主屋を使う協力者グループと事務局で一緒に主屋のすす払いや板の葺き掃除、建具の葺き掃除、机、椅子など備品類の清掃をして、新しい年を迎える準備をしました。

大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設 令和6年度 事業報告書

(事業報告書様式3)

令和6年度文化・自然体験施設利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合は記入）

月別	文化・自然体験施設の利用人数	備考（主な行事）
4月	5,325	竹林講座、五節句展示（こいのぼりと五月人形）、春のコンサート
5月	6,380	五節句展示（こいのぼりと五月人形）、謡曲に親しもう
6月	5,333	五節句展示（七夕飾り）、グッドトイで遊ぼう、そば打ち講習会
7月	3,607	五節句展示（七夕飾り）と短冊書き、親子で折り紙
8月	1,813	竹あかり工作（地域支援）
9月	3,121	お月見ライブ（邦楽オペラ～都筑縄文物語～）
10月	3,347	五節句展示（菊節句）、あそびフォーラム、花いけワークショップ
11月	4,638	七五三着物を着て自撮り、そば打ち講習会
12月	3,671	ロジウラート、鏡餅づくり、みそ講座、ミニ門松講座
1月	4,068	五節句展示（七草、お蔵開き）、チョット昔のお正月
2月	6,508	節分展示、（鬼は外、福は内）、五節句展示（ひな祭りウィーク）
3月	5,084	五節句展示（ひな祭りウィーク）、グッドトイで遊ぼう
年間合計	52,895	（対前年比 1.10）前年実績 48,147 人

(事業報告書様式4)

令和5年度修繕実績（※指定管理者が実施したもののみ記入）

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または 直営かの記載
R6.4.2	事務所玄関ドアクローザー修理	0	直営
R6.4.7~5.24	公園内イベント掲示板修繕	9,409	直営
R6.4.12, 6.22	主屋障子部分補修	0	直営
R6.4.21~5.26	畠周り土留め（石積み）延べ7日	0	直営
R6.5.4,11, 5.11	草用堆肥耕作成	0	直営
R6.5.6	主屋障子部分補修	0	直営
R6.5.7	主屋電球交換	0	直営
R6.6.5	主屋電球交換	495	直営
R6.6.17	水屋軒下よしず交換	4,224	直営
R6.6.25	主屋カマド削れた箇所応急処置	0	直営
R6.6.25	主屋犬走りエコブローブ応急処置	0	直営
R6.7.10,25	池循環ポンプ交換（3台） クレアテラ社	(247,500)	直営（茶室活用の 会負担）
R6.7.13,20	水屋障子部分補修	0	直営
R6.7.18, 19, 21	事務所前花壇竹垣取替	0	直営
R6.8.8,11	畠まわり竹垣交換	0	直営
R6.8.19	茶室障子部分補修	0	直営
R6.9.13	茶室、主屋ウマヤ電球交換	1,210	直営

大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設 令和6年度 事業報告書

R6.9.28	藤棚補修	0	直営
R6.10.1	主屋障子部分補修	0	直営
R6.10.16	センサーライト電池交換	0	直営
R6.10.6, 20	藤棚竹格子、支持杭修理	5,799	直営
R6.10.20	センサーライト交換（1球）	4,340	直営
R6.11.19、20	展示品・とうみの取手接着修理	0	直営
R6.11.25	池の水路（せせらぎ）露地躋	0	直営
R6.11.28	茶室通用口脇のエコグローブ舗装	0	直営
R6.12.2	茶室襖の動きが悪く、下をカンナ掛ける	0	直営
R6.12.4～28	池の水路（せせらぎ）漏水処理（延べ6日）	21,470	直営
R7.1.6	茶室網戸レール外れ（下部を両面テープ修理）	0	直営
R7.1.29～2.25	駐車場縁石崩れ補修（延べ10日）	0	直営
R7.1.31	竹ベンチ座面補修	0	直営
R7.1.31, 3.3	茶室入口結界支柱杭取替	0	直営
R7.2.13	うまや犬走エコグローブ部分補修	10,000	直営
R7.2.14, 16, 18	事務所裏物置扉（板戸）補修4枚	15,877	直営
R7.2.28	茶室電球交換（LED 1球）	0	直営
R7.3.9	水屋内電球交換（1球）	0	直営
R7.3.27	主屋室内照明器具（LED化）	(52,790)	直営
R7.3.31	水屋前U字溝設置	12,540	直営
R7.3.31	外トイレ内荷物掛け設置	3,505	直営
	合計	69,454	

※（ ）表示は消耗品扱い、池の循環ポンプ交換は修理

（事業報告書様式5）

令和6年度増減備品一覧（※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入）

	備品名（仕様ほか）	数量	保管場所	資産番号	廃棄／購入
1	増減なし				

（事業報告書様式6）

苦情・要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
1	R6.9.14	近隣住民よりチッパー作業機械音について苦情	北部公園、公園愛護会、民家園で協議。対策を講じた上で作業開始前に当該マンションに掲示を該当。
2	R7.3.31	利用者から外トイレ荷物掛け設置の要望あり。	フック設置完了

事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
	該当なし		

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

実施期間：R6年4月1日～R7年3月31日

来園者回答者：901人（949人）（ ）内は昨年度

1. 利用者の動向

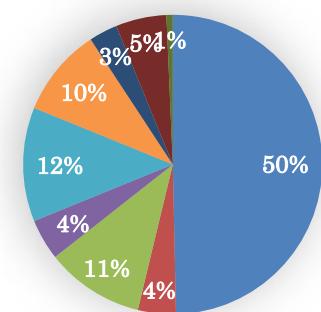
地元都筑区が50%（55%）、北部4区で69%（74%）

を占め、近隣の方々の憩いの場となっている。

横浜市民の方は81%（82%）、ほぼ前年同様の傾向で、市民利用施設として活用されています。隣接する川崎市や東京からも五節句イベントを目当てに遠方からのリピーターもいます。

- 都筑区
- 青葉区
- 港北区
- 緑区
- その他の区
- 川崎市
- 神奈川県内
- 東京都
- その他

どこから来ましたか？



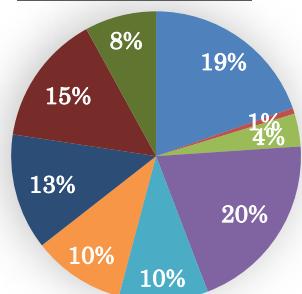
2. 利用者の年齢構成

小学生の社会科見学が復活し、昨年度同様の傾向で、15歳以下19%（20%）となりました。20歳代は少し減少、60歳以上が36%（36%）シニアの利用は横ばい。

全体としては各世代ほぼ均衡している状態が続いている。多世代の方に活用されています。近年、和文化に興味を持つ外国籍の方も散見、外国人も年齢は多様です。

- 15歳(中学生)以下
- 16～19才
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代

あなたの年代は？

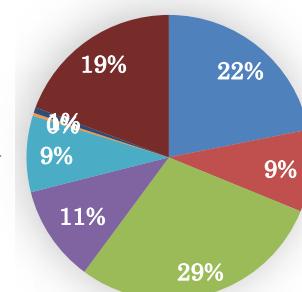


3. 利用者の情報入手について

通りがかりが22%（19%）、HPが29%（27%）、口コミが9%（15%）、一般の方は散策の途中に立ち寄る方が多いです。情報入手は最近、HPをスマフォで検索する方が増えています。シニア層を中心に掲示板、ミニコミ9%、区広報11%の紙媒体も含めて20%（17%）。紙と電子媒体の両面作戦を進めています。

- 通りがかり
- 口コミ
- ホームページ
- 広報よこはま
- フリーぺーパー（タウン誌）
- 新聞
- マスコミ
- その他

情報は何で知りましたか？



4. まとめ

総合満足度は97%（85%）が満足。施設の清潔性96%、植栽管理93%、スタッフ対応の満足度91%は高評価。掲示、案内はやや満足度が低い傾向にありました。多世代の方に来園いただき評価いただいているが、今後も85%以上の満足度を確保すべくスタッフ一同継続して努力をしています。スマフォの普及がシニア層にも浸透、HP情報もスマフォ対応が求められて、現状対応はできています。本年度はHPのリニューアルを予定したがAI化等外部環境の変化も激しく、都合により見送り、次年度以降検討を継続します。また、シニア層を主体に紙媒体のニーズもあり区広報、近隣住民へのチラシ配布の両面作戦で市民への広報、プロモーションを継続します。

## (事業報告書様式8)

## 研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	R6.4.25	事務局員期首研修	事務局員役割分担、緊急連絡先等の確認
2	R6.4.25	個人情報保護研修	R6年度スタッフ対象研修
3	R6.4.25	食品衛生対策研修（園内の飲食の扱い）	主屋内ネズミ発生を受け、主屋内の食品安全衛生対策として飲食の自粛
4	R6.5.30	熱中症対策研修	熱中症対策。WBGT計の計測方法について
5	R6.6.30	安全作業研修（外作業の安全確認について）	脚立や電動工具の使い方。刈払い機など講習会終了証の必要な作業について事務局スタッフ向け研修
6	R6.7.29	公園活用運営ガイドライン研修	文化体験施設のある公園の活用運営ガイドラインについて事務局スタッフ向け研修
7	R6.8.27	施設維持管理マニュアル研修	横浜市制定の文化体験施設維持管理マニュアルについて事務局スタッフ向け研修
8	R6.8.27	事務局員研修	来場者アンケート集計、茶室事業、呈茶人数カウント
9	R6.9.29	近隣住民対策研修（エンジン式刈払い機、チッパー騒音の近隣住民への対応、説明について）	エンジン式刈払い機、チッパー騒音の近隣住民への対応、説明について
10	R6.9.29	消防設備安全研修（火災報知器取り扱い）	誤報発生を受けて火災報知器の取扱い方法説明
11	R6.11.24	公園条例研修（公園内禁煙）	R7年度より公園条例の改正に伴い、市内公園全面禁煙にむけて事前広報
12	R6.11.24	公園入口（駐車場入口）の突起物の危険性について安全管理研修	市内発生のつまづき事故を受け、ウマを外したままにしない様、周知徹底。
13	R6.12.3	横浜市「人権啓発研修」	事務局員1名参加、12月スタッフ会議で情報共有
14	R6.12.24	R7年度指定管理事業計画研修	R7年度指定管理事業計画についてスタッフ会議で説明
15	R7.1.29	文化財防火デーの総合消防訓練	民家園自衛消防隊（事務局）、都筑消防署、消防団合同訓練
16	R7.3.30	個人情報保護研修	R7年度スタッフ対象研修

## (事業報告書様式9)

## 無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加者（人）	実施日
【指定】五節句展示 「鯉のぼりと五月人形」	「端午の節句」しつらえの展示と鯉のぼり	3,487	R6.4.27～5.5
【指定】イキイキこどもデーステージ	こどもの日の体験イベント (しの笛、南京玉すだれ実演)	539	R6.5.5
【指定】五節句展示 「七夕まつり」	「七夕の節句」しつらえの展示と竹笛に短冊を吊るす	873	R6.7.1～7

【指定】五節句展示 「菊節句」	「重陽の節句」しつらえの展示 (菊にまつわる品)	452	R6.10.19~20
【指定】鏡餅づくり	餅つき、鏡餅づくりの伝承	10	R6.12.17
【指定】五節句展示 「正月飾り」「七草/お蔵開き」	「人日の節句」しつらえの展示と七草きざみ歌とお蔵開き (日舞、しの笛のパフォーマンス)	446	R7.1.4~7
【指定】節分展示	「節分」しつらえの展示 (柊鯛、福茶)	384	R7.2.1~3
【指定】五節句展示 「ひな祭り ウィーク」	「上巳の節句」しつらえの展示 (大正時代のお雛様、つるし雛、土雛)	3,778	R7.2.22~3.3
【自主】邦楽春のコンサート	琴、三味線、尺八の演奏 (都筑区三曲協会)	80	R6.4.14
【自主】古典芸能に親しもう	謡曲のパフォーマンス (都筑謡曲の会)	60	R6.5.12
【自主】端午の節句凧絵描き	凧絵士による揮毫 (日本人形文化研究所)	50	R6.4.29
【自主】留学生着物文化交流	外国人向け着物体験 (神奈川善意通訳の会)	64	R6.6.29
【自主】青少年夏休みボランティア (小中学生対象)	茶室露地整備体験 (主催:都筑区、つづき MY プラザ)	7	R6.7.28
【自主】公愛の夏休み竹細工	親子、子供向け竹細工体験 (公園愛護会)	9	R6.8.24
【自主】グットトイであそぼう	認定グットトイであそぶ (2回) (NPO 法人芸術と遊び創造協会)	218	R6.6.9 R7.3.9
【自主】しの笛の朝	しの笛コンサート (都筑しの笛の会)	260	51回/年
【自主】いろいろばたおはなし会	読み聞かせ、手遊び、紙芝居 (かたらんらん)	132	10回/年
【自主】南京玉すだれ実演	実演見学 (南京玉すだれ愛好会)	121	11回/年
【自主】横浜市歴史博物館 文化財連携イベント	歴史未来フェス 2024、民家園会場 (横浜歴史博物館:歴史未来フェス実行委員会)	85	R6.5.25
【自主】横浜市歴史博物館 文化財連携イベント	生け花ワークショップ (横浜歴史博物館:デビュー支援実行委員会)	4	R6.10.5
合計			11,059 人

## 有料事業実施報告一覧 (自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加者 (人)	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費 (円)	自主事業 収入(円)
【指定】楽しい竹林講座	竹林整備体験 (筍堀り) (@800円)	30	R6.4.7	25,000	24,000
【指定】こども折り紙	イキイキ子どもデーワーク ショップ (@200円)	26	R6.5.5	9,420	5,200
【指定】こども竹細工	イキイキ子供デーワーク ショップ (@200円)	31	R6.5.5	10,270	6,200

大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設 令和6年度 事業報告書

【指定】こども着付け体験	イキイキこどもデー着物体験 (@500円)	13	R6.5.5	10,525	6,500
【指定】手打ちそば講習会	そば打ち体験 (@1,800円)	32	R6.6.15 R6.11.16	58,960	57,600
【指定】七夕親子折り紙	親子向け七夕折り紙 (笹つき) (@300円)	7	R6.6.30	11,785	2,100
【指定】お月見ライブ	邦楽オペラ演奏～都筑縄文物語～ (@2,000円、1,000円)	75	R6.9.23	111,027	149,000
【指定】七五三着物を着て自撮りを撮ろう	七・五・三歳の着物の着付け (@4,000円)	24	R6.11.10	99,490	96,000
【指定】みそ講座	寒仕込み味噌材料販売 (@4,300円)	31	R6.12.4	123,305	133,300
【指定】初級茶道講座 (男性表千家)	初心者向け茶道体験 (@2,000円、子ども@1,000円)	10	5回/年	16,650	19,000
【自主】中級茶道講座 (男性表千家)	経験者向け茶道教室 (@2,000円)	37	9回/年	64,750	74,000
【指定】初級茶道講座 (表千家)	初心者向け茶道体 (大人@2,000円、子ども@1,000円)	103	9回/年	161,550	184,000
【自主】中級茶道講座 (表千家)	経験者向け茶道教室 (@2,000円)	164	20回/年	287,000	328,000
【指定】初級茶道講座 (裏千家)	初心者向け茶道体 (大人@2,000円、子ども@1,000円)	122	10回/年	199,900	228,000
【自主】中級茶道講座 (裏千家)	経験者向け茶道教室 (@2,000円)	161	21回/年	281,750	322,000
【指定】初級茶道講座 (茶道学会)	初心者向け茶道体 (大人@2,000円、子ども@1,000円)	40	10回/年	59,800	68,000
【自主】中級茶道講座 (茶道学会)	経験者向け茶道教室 (@2,000円)	21	10回/年	36,750	42,000
【指定】月釜 (男性裏千家)	初心者向け茶道体験 (@3,000円)	84	10回/年	214,200	252,000
【指定】民家園風立礼	立礼講座 (@3,000円)	42	9回/年	107,100	126,000
【指定】煎茶・和菓子作り	和菓子の成形と煎茶の淹れ方 (@2,000円)	21	4回/年	37,800	42,000
【指定】キッズ茶会	小学生対象の体験講座 (@800円)	20	R6.8.1 8.5	13,600	16,000
【指定】父と子の茶道講座	父と子対象の茶道体験 (@800円)	2	R6.8.18	1,360	1,600
【指定】ひな祭り煎茶カフェ	ひな祭りの煎茶呈茶 (@300円)	84	R7.2.22	31,420	25,200

大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設 令和6年度 事業報告書

【指定】雛茶会	桃の節句のお茶会 (@1,000円)	18	R7.2.23	25,300	18,000
【指定】お茶室カフェ 菊節句	コーヒー、紅茶、抹茶など (@600~円)	73	R6.10.19 , 20	36,380	42,800
【指定】お茶室カフェ 雛祭り	コーヒー、紅茶、抹茶など (@600~円)	174	R7.3.2, 3	81,515	95,900
【指定】茶室文化事業	茶室活用事業	178	16回/年	63,250	126,500
【指定】竹林整備体験 (町内会、保育園等)	整備体験 (筍掘り) (@500円)	41	7回/年	0	20,500
【指定】あそびフォーラム (18回)	木のおもちゃで遊ぶ (無料) +茶道体験 (@100円)	93	R6.10.13	19,250	5,000
【指定】ロジウラート	参加者体験型アートイベント (アート体験・物販)	650	R6.12.1	246,185	266,100
【指定】ミニ門松講座	公園内の竹でミニ門松 (@800円、キット500円)	17	R6.12.21	27,150	20,300
【指定】ショット昔のお正月 あそび	正月あそび体験 (@500円)	3	R7.1.12	11,275	1,500
【指定】はぎれ草履講習会	はぎれ布で草履作り (@1,000円)	21	6回/年	27,850	21,000
【指定】楽しく着物を着 ましょう	着物を着つけて楽しむ講座 (@1,500)	56	8回/年	79,525	84,000
	合計			2,591,092	2,909,300

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
機械警備	夜間、休館日の機械警備	国際警備保障(株)	620,400	365回	年間
竹林等公園内整備	竹林の間伐及び芝生広場 の草刈	大塚・歳勝土遺跡公 園愛護会	600,000	10回	年間

## (事業報告書様式 11)

## 収支報告書（指定管理事業のみ）

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	15,579,890		15,778,890	15,778,890	0	
利用料金収入	0		0		0	
自主事業収入	3,172,600		3,172,600	2,957,400	215,200	
		199,000	199,000	199,000	0	横浜市による賃金水準変動対応に伴う指定管理施設運営支援 199,000 円
雑入	100,000		100,000	5,913	94,087	利子など
その他雑入	0		0	15,634	-15,634	コピ一代
収入合計 (a)	18,852,490	199,000	19,051,490	18,757,837	293,653	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	9,378,150		9,378,150	9,579,365	-201,215	
給与・賃金	8,853,450		8,853,450	9,017,465	-164,015	
社会保険料	333,400		333,400	375,692	-42,292	
通勤手当	191,300		191,300	186,208	5,092	
福利厚生費	0		0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	2,408,405		2,408,405	2,556,163	-147,758	
旅費	10,000		10,000	3,207	6,793	
消耗品費	497,845		497,845	759,786	-261,941	
会議賄い費	10,000		10,000	11,528	-1,528	
印刷製本費	184,000		184,000	170,874	13,126	
通信運搬費	362,700		362,700	190,283	172,417	
使用料及び賃借料	0		0		0	
(横浜市への支払い分)	0		0	0	0	
(その他)	0		0	0	0	
備品購入費	150,000		150,000	203,280	-53,280	
保険料	270,000		270,000	264,910	5,090	
振込手数料	40,000		40,000	48,455	-8,455	
リース料	393,360		393,360	433,840	-40,480	
手数料	5,000		5,000	0	5,000	
その他事務費	485,500		485,500	470,000	15,500	税務相談等
自主事業費	3,815,500		3,815,500	3,217,535	597,965	展示等事業費
管理費	2,408,405		2,408,405	2,003,865	260,535	
光熱水費合計	※横浜市負担					
光熱水費（電気）	※横浜市負担					
光熱水費（ガス）	※横浜市負担					
光熱水費（水道）	※横浜市負担					
光熱水費（下水道）	※横浜市負担					
清掃費	334,000		334,000	402,226	-68,226	トイレ、ごみ
修繕費	200,000		200,000	69,454	130,546	
機械警備費	620,400		620,400	620,400	0	
公園及び公園施設設備保全費	1,060,000		1,060,000	911,785	148,215	
施設（建物）・設備保守	60,000		60,000	0	60,000	
園地管理費	600,000		600,000	632,000	-32,000	草刈等
その他保全費	450,000		450,000	279,785	170,215	園内整備
公租公課	1,027,000		1,027,000	1,159,000	-132,000	
公租公課（事業所税）	0		0	0	0	
公租公課（消費税）	957,000		957,000	916,000	41,000	
その他公租公課	70,000		70,000	243,000	-173,000	
事務経費（本部分）	0		0	0	0	
雑費	10,000		10,000	0	10,000	
支出合計 (b)	18,799,490		18,799,490	18,515,928	387,527	
差引 (a - b)	50,965		148,035	241,909	93,874	

大塚・歳勝土遺跡公園文化体験施設 令和6年度 事業報告書

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	57,000		57,000	162,531	79,315	販売、自販機
設置管理許可支出合計 (d)	26,700		26,700	128,954	-40,964	
差引 (c - d)	30,300		30,300	33,577	38,351	

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営 1 (様式 2 : 達成目標、運営業務の実施方針、個別課題)	「保存と活用」を基本に市民参加の活動推進。 ・年中行事：13回 ・文化体験：10回 ・茶道講座：8講座 ・茶室体験行事：6回 ・定例行事：85回	・年中行事:13回 ・文化体験:13回(手打ちそば講座ほか) ・茶道講座:11講座(立札など3講座追加) ・茶室体験行事:13回 ・定例行事:87回(玉すだれなど2回追加)	○	・年中行事の展示はマンネリ化しないよう充実 ・ニーズも多い、未就学児童対象のグッズトイは継続開催。 ・座れない人たちの椅子式の茶道講座を継続開催。
業務運営 2 (様式 2 : 管理運営体制、人員の配置と研修計画)	スタッフ職能向上ボランティア活動活性化。 ・スタッフ会議：12回 ・スタッフ研修会：2回 ・維持管理ボランティア研修会：1回 ・技能講習参加：1回	・スタッフ会議:12回(計画通り) ・研修会:9回(個人情報、熱中症、公園条例、人権啓発など) ・ボランティア研修会:1回(ヘルメット着用作業) ・技能講習参加:0回	○	・スタッフ全員が共通の理解の元、個々のレベルアップを図る。 ・ボランティア研修は年度首に協力者グループを対象に実施する。 ・来年度の技能研修受講を予定。
業務運営 3 (様式 3 : 利用者サービスの向上・利用促進策)	市民ニーズを生かした取り組み。 ・利用者アンケート：4回集約 ・利用者満足度：各項目70%以上 ・新規サービス：2件 ・市民ニーズ行事：1件	・利用者アンケート:4回(回収数増加、4半期毎集計) ・利用者満足度：総合満足度95～98%、目標達成 ・新規サービス:1件(自然ガイドブック配布協力)	○	・市民からの要望の施設案内板を更に内容を充実。 ・古民家ガイドブック作成作業を継続。 ・自然ガイドブックは増刷、有償販売を公園愛護会で計画
業務運営 4 (様式 3 : 広報・プロモーションの取組)	市民向け PR の充実。 ・区広報：12回 ・ミニコミ WEB：6回 ・近隣町内会広報：5回 ・SNS 告知、報告：4回 ・HP 改修：2回 (部分) ・歴博の広報協力：2回	・区広報:12回 ・ミニコミWEB:15回(イツコム、港北経済新聞、タウンニュース他) ・近隣町内会:5回(五節句ほか有料イベント) ・SNS告知、報告:10回 ・HP改修:(中止) ・歴博の広報協力:1回(歴史未来フェス)	○	・区広報は紙面の都合ですべての行事が掲載できず、HP等での充実を図る。 ・告知方法はスマフォの普及とともに工夫の要あり。HPの改修は当面現状維持。
業務運営 5 (様式 3 : 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	地域の賑わいづくり、地域人材育成。 ・町内会連携：5回 ・地域団体連携：5回 ・小学生社会見学：20回 ・公共施設連携：4回 ・新規ボラ受入れ：5人	・町内会連携:4回(竹林整備、草刈り、餅つき、七草)いろいろ端サロンは中止 ・地域団体連携:5回(三曲協会、謡曲会、公愛、KSGG、図書館関係、書初め展) ・公共施設連携:3回(MY Plaza、くさぶえ、歴博) ・新規ボラ受入れ:7人(竹林、園芸、花壇)	○	・町内会は年中行事を中心に餅つき、七草等を継続。 ・地域団体、公共施設連携は継続。 ・ボランティア登録後の活動を広報、協力者 G と活動内容を工夫、定着を図る

業務運営 6 (様式3:市の施策への協力)	市の施策に準拠した取り組み。 ・SDGs関連行事:2件 ・障害者理解行事:1件 ・多文化共生(理解)行事:1件	・SDGs関連行事:4件(有機資源の再利用、竹材利用竹あかり、地元産稻わらを使い主屋のしめ縄作り等) ・障害者理解行事:2件(ロジウラート<障害共生アート>、個別支援級手作りおもちゃ) ・多文化共生行事:1件(留学生盆踊り体験)	○	・SDGs活動は剪定枝、枯れ葉、竹材など有機資源活用を継続。 ・障害理解、インクルーシブ対応を活動に反映。
業務運営 7 (様式4:文化・自然体験施設の魅力を高める施設・園地管理)	文化財を生かした文化体験施設の維持管理。 ・魅力UP花生け:4回 ・回遊ルート安全対策:2回 ・景観畑作物:6品種 ・花壇整備:30回	・主屋花生け:7回(五節句、七五三、お月見) ・園内重点整備:61回、園内の駐車場側溝の泥上げ、土留め、屋敷畠の土留め ・景観畑作物:7品種(ジャガイモ、里芋、ヨウガ、豆、夏野菜、こんにゃく、ブドウ)41回 ・花壇整備:46回(トイレ脇、正門、木戸門周辺)	◎	・主屋の生け花の継続。 ・農家ゆかりの景観畑を継続的に維持するため世代交代、新規のボランティア参加募集。 ・経年劣化もある園路等の安全対策を継続。 ・2年後の園芸博とも関連して、身近な公園の花の充実に努める。
業務運営 8 (様式4:施設(建物等)、設備の維持管理)	こまめな建物点検、修理 ・建物巡視:12回 ・雨水排水清掃:6回 ・給排水設備点検:6回 ・建物、設備補修:6回 ・茶室設備点検:12回 ・茶室露地整備:10回	・建物巡視:12回 ・雨水排水清掃:61回 ・給排水設備点検:3回 ・建物、設備補修:32回(茶室せせらぎ補修、茶室通用口園路舗装、水屋雨落ちU字溝補修、障子の補修、犬走の舗装、照明設備のLED化、ベンチの劣化補修) ・茶室設備点検:26回(増) ・茶室露地整備:27回(増)	◎	・開園27年経過、経年劣化による不具合は増加、事務所受付の板葺き屋根の損傷のため雨もあり、次年度横浜市で修繕予定。 ・日常点検での不具合は早期発見、自費修理を実施する予定。
業務運営 9 (様式4:樹木、植栽等の管理)	雑木林、屋敷林の維持。 ・竹林間伐:10回 ・生垣剪定:10回 ・柿、梅木剪定:10回 ・枯れ枝処理、リサイクル:6回 ・草地広場草刈:10回	・竹林間伐:16回 ・生垣剪定:25回(通年) ・柿、梅、モミジ、スギ等低木剪定:63回 ・枯れ枝処理、土壤リサイクル:17回 ・草地広場草刈:12回	◎	・垣根の通年剪定は継続。 ・竹林間伐は継続、有機資源の林地還元を継続。 ・剪定枝有効活用を図り、林地還元を継続。 ・草地広場、草刈継続
業務運営 10 (様式4:巡視・清掃)	日常清掃、点検。 ・巡視・清掃:335日 ・草刈、落葉掃き:200回 ・台風、地震、豪雨、大雪後の点検:10回	・巡視・清掃:335日 ・草刈、落葉掃き:263回 ・台風、地震、豪雨、大雪後の点検:16回(台風上陸なし、強風、豪雨あり)	◎	・巡視、清掃は継続、 ・荒天等の後には来園者の安全確保の為、危険個所の重点点検を継続。
収支 (様式7:収入確保、経費節減策)	有料イベント収支バランス確保。 ・黒字化イベント件数:10件以上 ・WEB発注:5%削減	・黒字化イベント件数:32件目標達成 ・WEB発注:5%削減	○	・イベント参加費の適正な受益者負担、収支バランス確保継続。 ・ペーパレスを進め、消耗品の削減に努める。